



地震

手順③ 地震のリスクを確認し、記入



地震による危険・・・震度5弱から5強の揺れが想定されています。

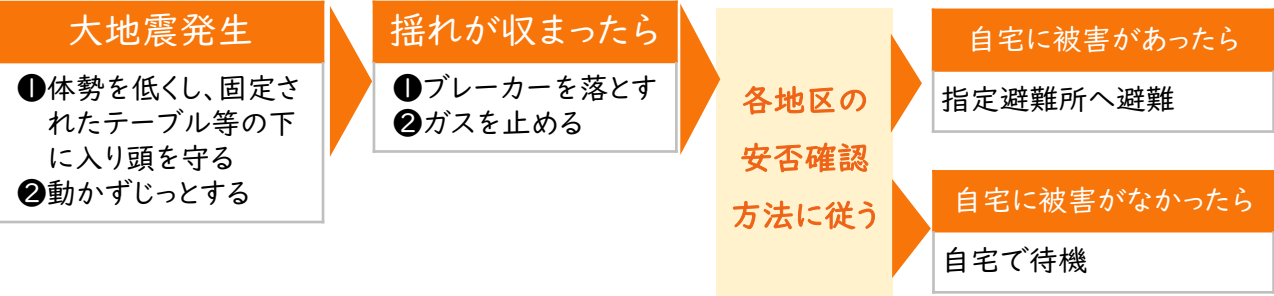
○震度と体感

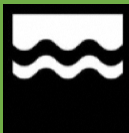
震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる	物につかまらないう歩くことが難しい	立っていることが困難になる	這わないと動くことができない	耐震性の高い木造建物でも傾くことがある

○液状化が発生した場合

マンホールなどの埋設物が浮き上がったたり、道路に段差が発生したりする可能性があります。避難する際には足下に注意しましょう。

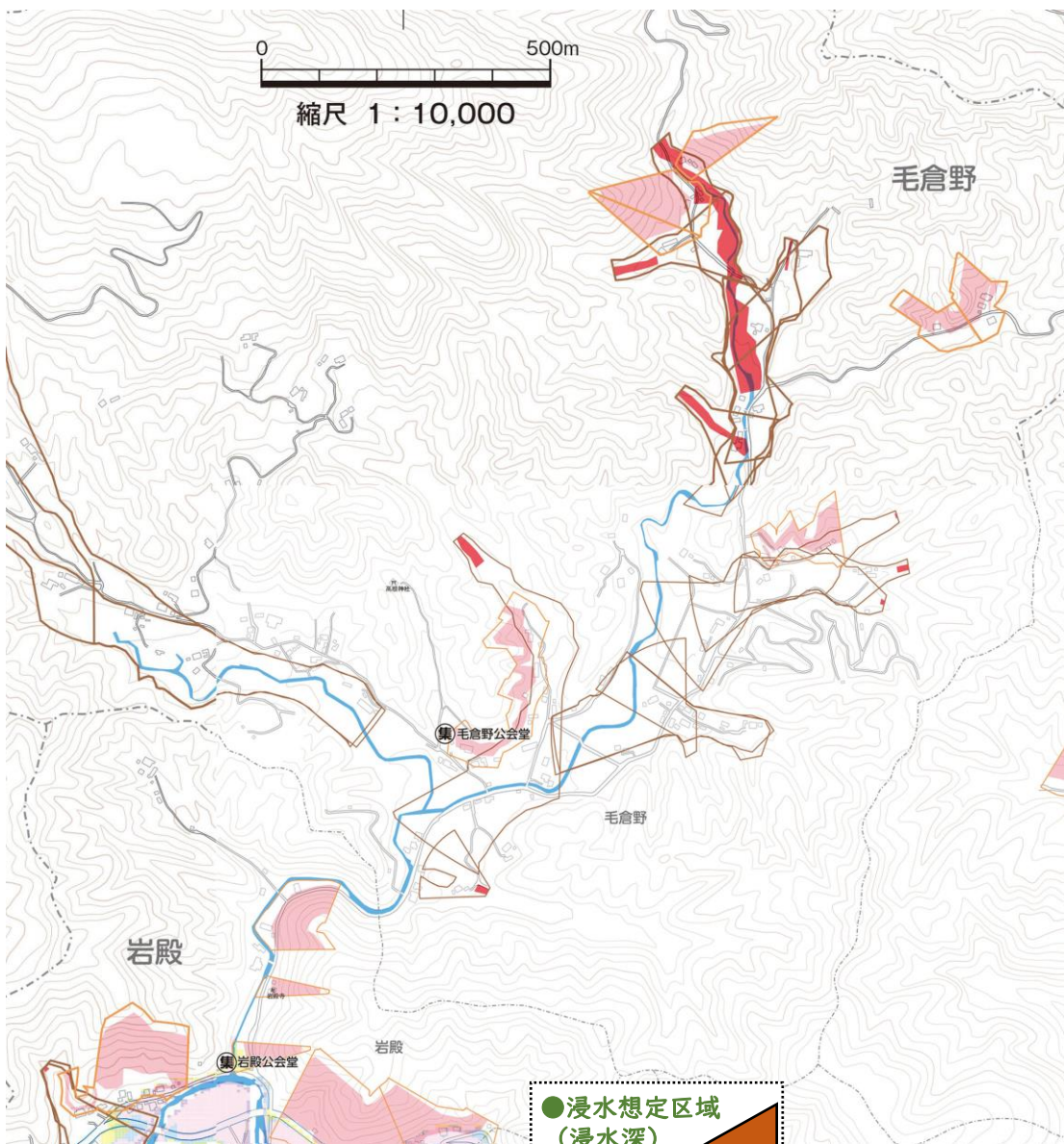
○大地震発生時の行動





手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

- ハザードマップで河川氾濫・土砂災害による危険を確認し、「わたしの避難計画」の災害リスクチェック欄（裏面）にチェック☑しましょう。

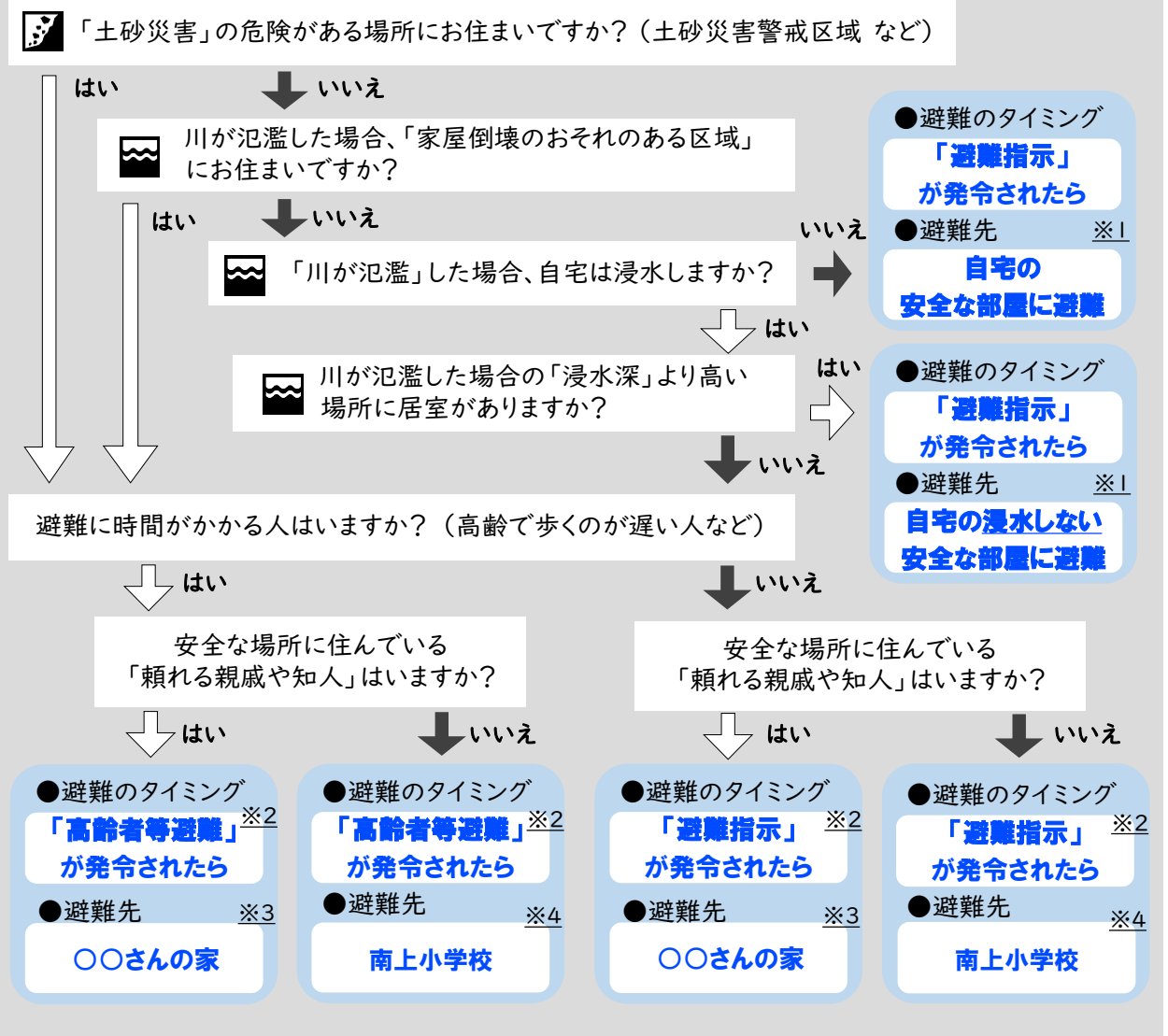


浸水深	浸水程度の目安
5.0m～	2階の屋根以上が浸水する
2.0～5.0m	2階の軒下まで浸水する
1.0～2.0m	1階の軒下まで浸水する
0.5～1.0m	床上浸水(大人の腰までつかる)
0～0.5m	床下浸水(大人の膝までつかる)

出典:「南伊豆町総合防災マップより」

手順② 避難先・自主避難のタイミング、自主避難の合図を記入

- 避難先・自主避難のタイミングを決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう。



- ※1 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ」などの備蓄品を準備しておこう！
- ※2 高齢者等避難または避難指示が発令されるよりも前に「自主避難所」が開設されている場合もあります。
- ※3 親戚や知人の家には、安全に避難できるうちに避難しよう！
- ※4 避難先については、「南伊豆町配信メール」又は同報無線で確認しよう！

- 下記を参考に、情報収集手段を確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう。

町内の高齢者等避難や避難指示、避難所の情報

・南伊豆町配信メール



・同報無線
災害発生時は以下の番号に電話をかけて、情報を収集

☎ 0558-62-2121

県内の高齢者等避難や避難指示、避難所の情報、河川の情報等

・静岡県
防災アプリ



・その他アプリ

・テレビ

ボタンで
情報表示